

各位

上場会社名	株式会社 秋川牧園
代表者	代表取締役社長 秋川 正
(コード番号	1380)
問合せ先責任者	経営管理部次長 原田 良人
(TEL	083-929-0630)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,580	76	75	42	10.06
今回修正予想(B)	4,310	1	40	22	5.27
増減額(B-A)	△270	△75	△35	△20	
増減率(%)	△5.9	△98.7	△46.6	△47.6	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	4,418	38	60	27	6.50

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,530	32	20	4.90
今回修正予想(B)	4,277	24	15	3.65
増減額(B-A)	△253	△8	△5	
増減率(%)	△5.6	△25.0	△25.0	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	4,364	30	20	4.79

修正の理由

売上高につきましては、主たる販売先である産直型の生活協同組合及び宅配会社に対する鶏肉の販売が、一般市販品の販売価格が相場低迷で下落した影響を受けて、減少したこと等により、当初予想を下回る見込みであります。

直近では鶏肉の相場が好転していることや、総合宅配事業において新しく展開を始めた全国宅配の会員数が首都圏を中心に順調に増加していること等、販売が回復する傾向が見えてきております。

しかしながら12月までのマイナスの影響（飼料を中心とする原材料価格の高騰、鶏肉の販売量の減少、鶏卵の販売単価の低下等）が大きく、利益面につきましては連結、個別ともに当初予想を下回る見込みであります。また、経常利益と比べて営業利益の減益修正幅が大きくなっておりませんが、これは主に飼料価格の高騰や鶏卵相場の低迷時に備えた安定基金制度からの補填金収入を営業外収益で計上するためであります。

なお、配当予想につきましては、修正はございません。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手された情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上